



Agriculture and Forestry of IWAKI

# いわきの農林業

平成25年3月25日版

●いわき地方の農林水産業 「サンシャインいわき」が育む「森林・大地・海」の恵みを未来へと

担い手と消費者のために農林水産業の持続的な振興を図り未来へつなげます。



※『海：水産業の振興』は水産事務所が実施

福島県いわき農林事務所では、温暖、多照な気候条件などの優位性を生かした農林水産物の産地化やほ場整備を契機とした農用地利用集積などによる農業の振興、人工林資源を生かした森林・林業の振興を図ります。また、大震災からの復旧及び復興を早期に進め、安全・安心な暮らし、都市との交流など地域の魅力を高め、他産業との連携による生産物の高付加価値化を図りながら、「森林と大地と海」の恵みを未来へと繋ぎます。



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.

福島県いわき農林事務所



# いわき農林事務所の取組

## ① 「サンシャインいわき」の農業・農村の振興



◆いちご高設栽培（四倉町）



◆秋冬+夏秋ねぎで生産向上（山田町）



◆復興ほ場整備（錦・関田地区）平成23年3月12日撮影



◆県オリジナル品種「天のつぶ」

○持続可能な産地形成のため、園芸作物では重点品目を対象に、施設化や作型分化、集落営農の取り組み、養液栽培等の先進技術の導入を進めます。

○中山間地域では、特産品の産地化等を進めるとともに、耕作放棄地での放牧等を進めます。さらに多様な米づくりや大豆の団地化を進めます。

○ほ場整備が必要な地区への重点的指導・支援により、早期、事業実施に努めるとともに、生産基盤の整備を進めます。



◆天のつぶ現地検討会（四倉町）

## ② いわきの安全・安心な農林水産物の提供と魅力ある農山漁村の形成



◆放射性物質検査（NaIシンチレーション）



◆モニタリング調査結果等の発信

○生産者、消費者双方の安全・安心を確保するため、米、野菜、きのこ、木材などのきめ細かなモニタリングを行い、その結果に基づき、安全性のPRに努めます。

# いわき農林事務所の取組

## ③ 人工林が多いいわきの林業・木材産業の振興



◆森林経営計画作成の支援（座談会の開催）



◆効率的な森林施業の推進（高性能機械導入支援）



◆地域材活用の推進（間伐材搬出支援）



◆木材安定供給のための施設整備（製材機等導入支援）

○森林の有する多面的機能を十分に発揮させるため、提案型集約化施業の推進を図り、長伐期、被層林、針広混交林等への誘導と主伐後の植栽を促進させるなど、森林の再生を推進します。  
○林業所得の向上を図るため、林内路網整備と高性能林業機械の導入等により、低コストで効率的な森林施業システムの確立を支援します。

## ④ 「森・大地・海」の循環による自然環境との共生



◆食と農の学習（田んぼの学校）



◆意識醸成活動（植樹祭）



◆間伐材等未利用材のバイオマス利用（燃料としての木質ペレット）

○「森・大地・海」の重要性に対する意識醸成活動を支援するとともに、次世代に豊かな自然を引き継ぐための活動を地域一帯となって進めます。

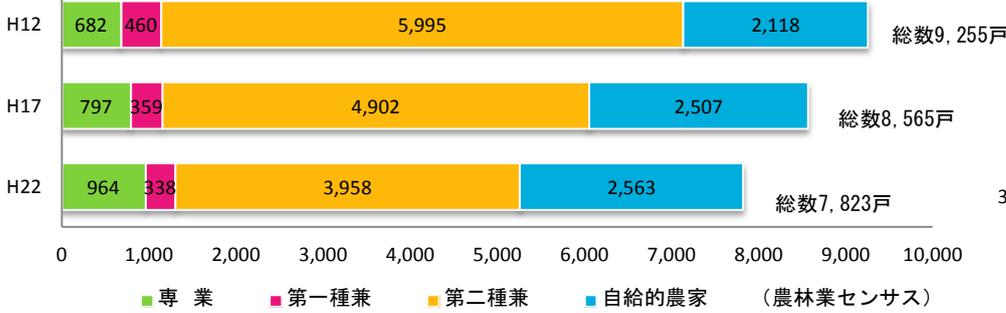
# 農業データ

温暖な気候の中、太陽の光をいっぱい浴びて育った作物たち。生産者の愛情を一身に集めて作り出された“いわきブランド”の野菜や花は、全国各地の人々にその確かな味や品質を運んでいる。

## <農業種別から見た農家数（平成22年度）>

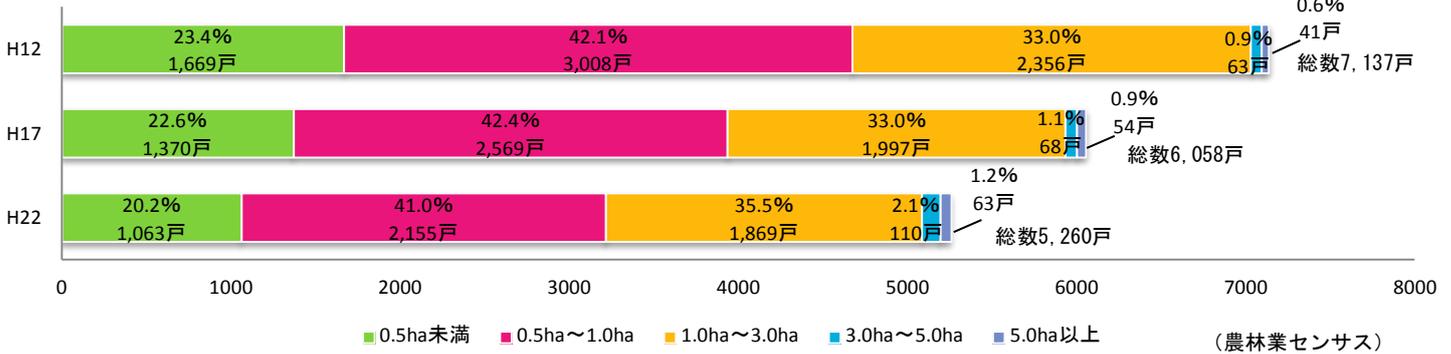
●販売農家数は5,260戸で67.2%

※販売農家数は専業と第一種兼と第二種兼を合計した農家数



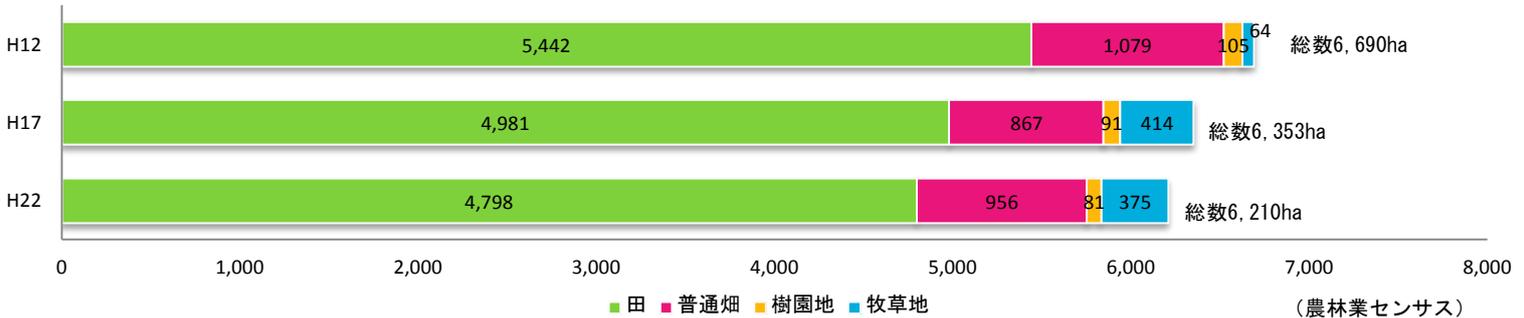
## <経営耕地面積規模別農家数（販売農家）（平成22年度）>

●1ha未満は3,218戸で61.2%



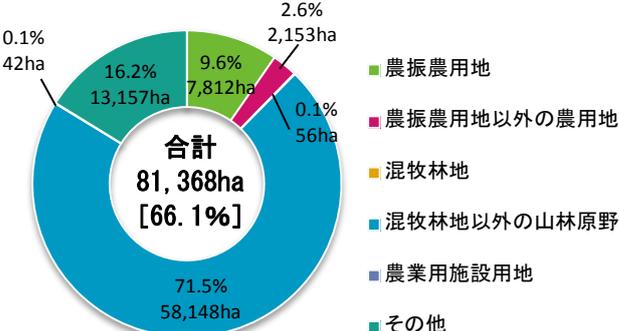
## <経営耕地面積（平成22年度）>

●田は4,798haで77.3%



## <農業振興地域整備計画（平成21年度）>

●農振農用地は7,812haで9.6%

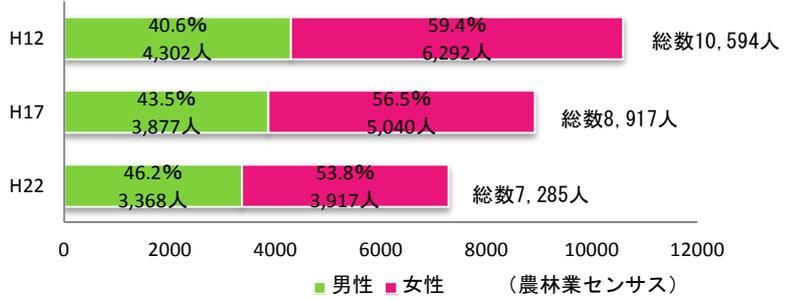


[ ] 数値は市総面積に占める割合

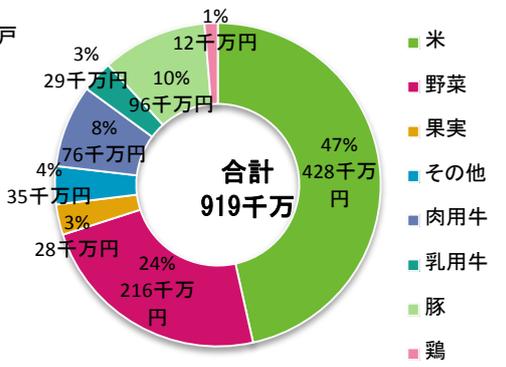
(企画部)

## <農業就業人口（平成22年度）>

●女性は3,917人で53.8%



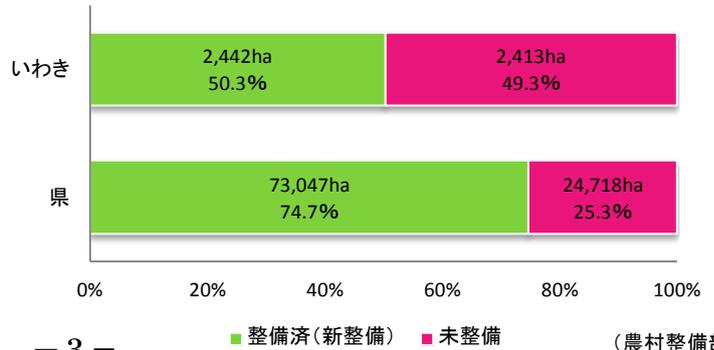
## <作物別農業産出額（平成23年度）>



(農林水産統計)

## <水田の整備状況（平成23年度）>

●新整備の整備率は50.3%で県平均を大きく下回る



■ 整備済(新整備) ■ 未整備

(農村整備部)

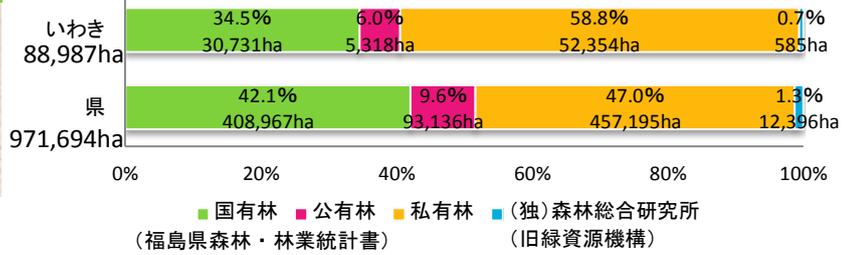
# 林業データ

一本の木が伐採され、出荷されるまでには、実に多くの時間と手間がかけられている。丹誠こめられて育て上げたいわきの木の良さを、できるだけ多くの人に分かってほしい。

## <保有形態別森林面積（平成22年度）>

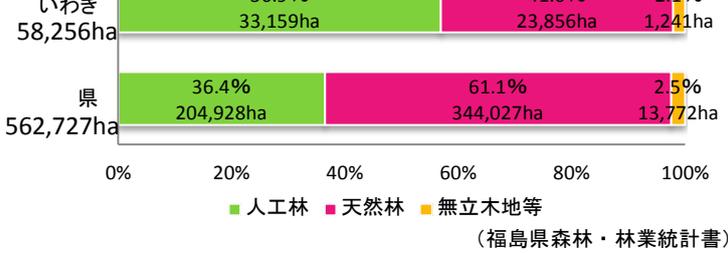
## <保有形態別森林面積（平成22年度）>

- いわき市の総土地面積に占める森林の割合は72.3%
- いわき市の森林面積に占める民有林の割合は65.5%
- ※民有林は公有林と私有林と（独）森林総合研究所をあわせたもの



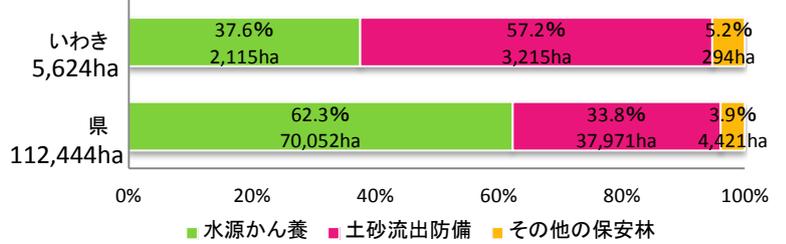
## <民有林林相別森林面積（平成22年度）>

- 人工林率は56.9%で県平均を大きく上回る



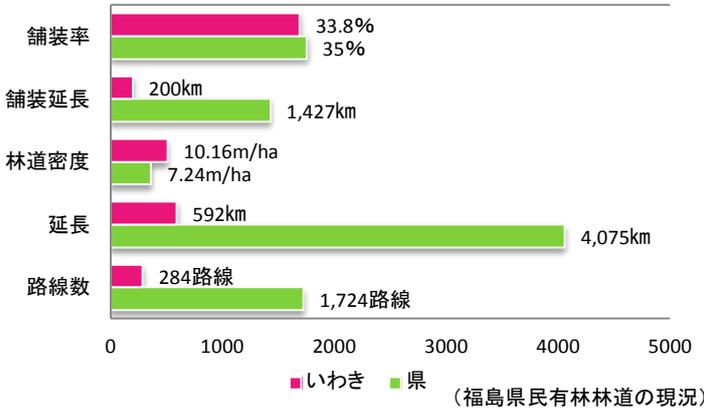
## <民有林保安林種類別面積（平成22年度）>

- 保安林が民有林の9.6%を占める



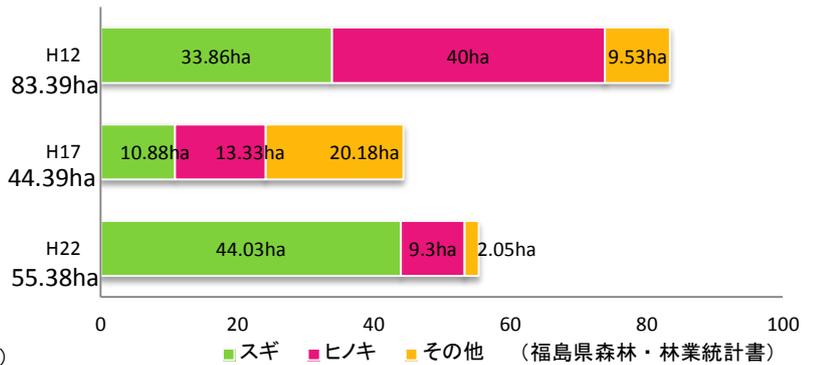
## <林道網整備状況（平成22年度）>

- 林道密度10.16m/haで県平均を上回る
- 林道延長は県内市町村別順位第1位



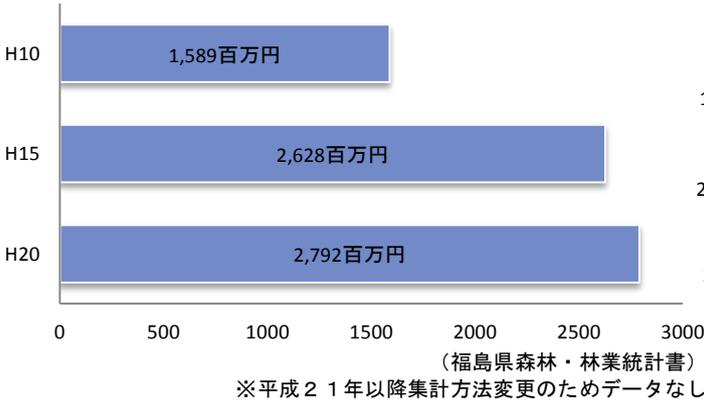
## <民有林造林面積（平成22年度）>

- 県内市町村別順位第2位



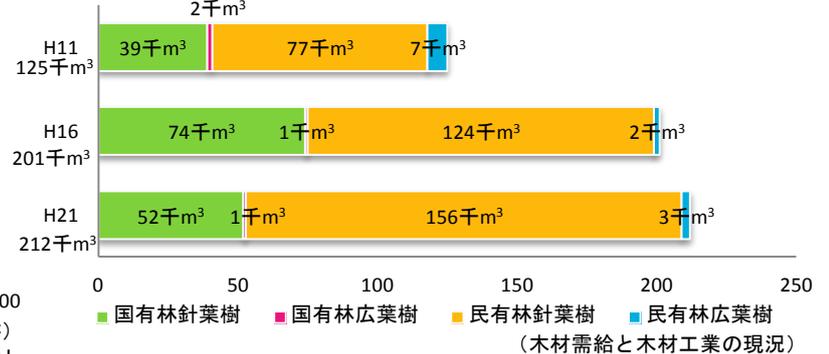
## <市町村内総生産（林業）（平成20年度）>

- 県内市町村別順位第1位



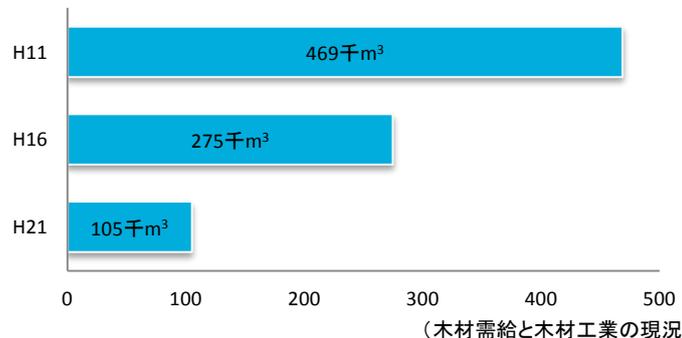
## <素材生産量（平成21年度）>

- 民有林の生産割合は27%
- 県内市町村別順位第1位



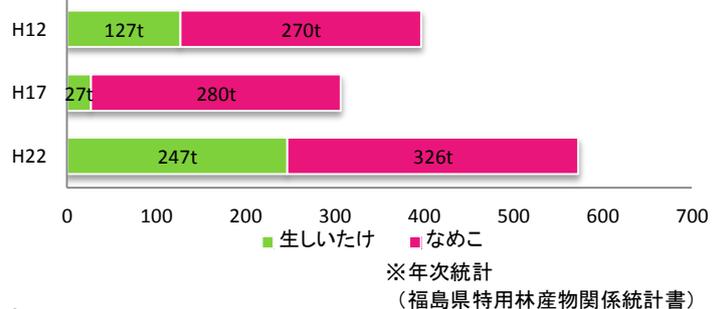
## <製材品生産量（平成21年度）>

- 県全体の32%を生産



## <生しいたけ・なめこ生産量（平成22年次）>

- 県内市町村別順位 生しいたけ第6位、なめこ第3位



# 福島県農林水産業振興計画の構成

“いのち”を支え 未来につなぐ 新生ふくしまの「食」と「ふるさと」

## 県全体の展開方向

東日本大震災及び  
原子力災害からの復興

安全・安心な  
農林水産物の提供

農業の振興

林業・木材産業の振興

水産業の振興

魅力ある  
農山漁村の形成

自然・環境との共生

## いわき地方の振興方向

※水産の部分を除く

### 東日本大震災及び原子力災害からの復興

- モニタリングによる安全性のPR
- 検査や試験研究結果を踏まえた安全・安心な農産物の供給
- 汚染された森林の再生、木材の利用促進
- 海岸防災林や治山施設の早期復旧の推進、森林の公益的機能の回復
- ほ場の大区画化、農業生産性の向上と担い手への農地集積による被災した農業地域の復興
- いわきの温暖な気候を生かした園芸作物の振興
- 観光と農業の結びつきの強化
- 地域産業6次化の推進支援

### 「サンシャインいわき」の農業・農村の振興

- 安全な農産物生産を図るための、除染対策及び栽培技術の支援
- 認定農業者等担い手の経営改善計画の達成の支援
- 農地集積による大規模化や低コスト技術の導入、法人化
- 園芸作物の施設化や作型分化、養液栽培等の導入
- 集落営農の推進、特産品の産地化や畜産経営の再生、多様な米づくりや大豆の団地化
- ほ場整備の必要な地区の早期事業実施と農道等生産基盤の整備

### 人工林が多いいわきの林業・木材産業の振興

- 提案型集約化施業、長伐期、複層林、針広混交林等への誘導と主伐後の植栽の促進など、森林の再生
- 木材・木製品の放射性物質の検査体制の確立と林業生産基盤の整備の支援
- 林業就業環境の改善の支援
- 低コストで効率的な森林施業システムの確立の支援

### いわきの安全・安心な農林水産物の提供と魅力ある農山漁村の形成

- 消費者への安全性PRなどの情報の発信とGAPの取組を支援
- 特用林産物の放射性物質の検査体制の確立と安全・安心な生産体制の構築
- 重要な森林の保安林指定と治山による山地災害防止の推進、海岸防災林の早期機能回復
- 直売所の運営や加工品の開発の支援、6次産業化商品開発の支援
- 農林水産業の技術や伝統文化などを子どもたちへ伝える、グリーン・ツーリズム、ブルー・ツーリズムに関わる人材育成や情報発信、交流施設のネットワーク化
- ため池の耐震検証等と農地防災の推進、住民共同の管理活動の支援

### 「森・大地・海」の循環による自然環境との共生

- 間伐材等の未利用バイオマスを供給する取組の支援、再生可能エネルギーの導入
- 「森・大地・海」の重要性の意識醸成活動の支援、次世代に豊かな自然を引き継ぐための活動推進

# 復旧・復興の様子



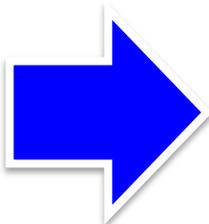
## ■ 東日本大震災被害状況写真

(平成23年3月11日発生地震、津波、その他余震による被害)

## ■ 復旧・復興状況の写真



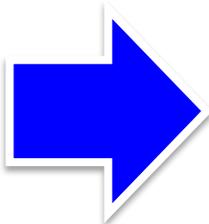
①地震による農道被害 (小川町 高谷地)



平成24年3月 復旧工事完了



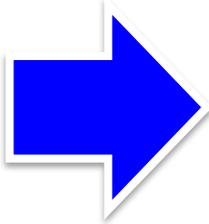
②津波による農地被害 (岩間地区)



平成24年7月 復旧後の作付け後の状況



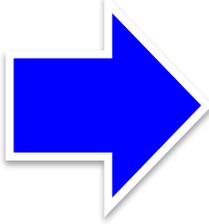
③「あかい菜園(株)」の栽培施設の被害 (平赤井)



平成23年8月 復旧完了



④地震による山腹崩壊被害 (田人町 綱木地区)



平成25年1月 施工中の状況

# いわき管内図

## 面積及び人口

いわき市は、昭和41年10月、石城地方の5市3町4村と双葉郡の1町1村の合併により誕生した広域都市です。

平成23年10月1日現在、総面積は1,231.35km<sup>2</sup>で県土の9%、総人口は330,640人で県人口の17%を占めています。平成11年4月1日、県内では郡山に次いで2番目の中核市に移行しました。

(平成24年12月1日現在のいわき市の推計人口は、329,944人)



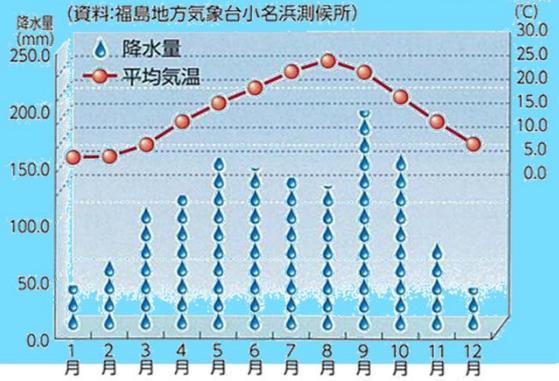
- 凡例
- 農道・林道
  - ①～④ 農業農村整備事業
  - ⑤～⑧ 農業農村整備事業
  - ⑨～⑬ 森林土木事業
  - ⑭～⑰ 森林土木事業

## 気候

年間を通して気温較差が少なく、年間平均は13℃と温暖です。日照時間は年間2,000時間以上と本県で最も恵まれた地域となっています。

年間総降水量は1,400mm程度と全国平均より少なく、降雪については、山間部を除いてほとんどありません。

● 月別平均気温と降水量 (1971年～2000年の平均値)



# 農業農村整備事業・森林土木事業（平成25年度）

## 農業農村整備事業

[県営事業]

番号	事業名	地区路線名	内容	番号	事業名	地区路線名	内容
①	基幹水利ストック マネジメント	沢帯	排水機場 補修工	⑩	経営体育成基盤整備	大野第二	区画整理工
②	基幹水利ストック マネジメント	塩木	排水機場 補修工	⑪	農山漁村地域 復興基盤総合整備	下仁井田	区画整理工
③	湛水防除	菅波	排水機場工	⑫	農山漁村地域 復興基盤総合整備	夏井	区画整理工
④	湛水防除	川中子Ⅱ期	排水機場工	⑬	農山漁村地域 復興基盤総合整備	錦・関田	区画整理工
⑤	広域営農団地 農道整備	いわき	道路工	⑭	農業用施設災害復旧	大越藤間 第二	排水機場 復旧工
⑥	一般農道整備	後沢3期	道路工	⑮	農業用河川工作物 応急対策	酒井	堰改修工
⑦	基幹農道整備	釜ノ前3期	道路工				
⑧	基幹農道整備	大久	道路工				
⑨	経営体育成基盤整備	大久	区画整理工				

[団体営事業]

番号	事業名	地区路線名	内容	番号	事業名	地区路線名	内容
⑯	農業集落排水	遠野	管路・ 処理施設		農地・農業用施設 災害復旧	平成23年災	9地区
	国土調査		地籍調査		農地・農業用施設 災害復旧	平成24年災	7地区
	農地・水保全 管理支払		31組織				

## 森林土木事業

[県営事業]

番号	事業名	地区路線名	内容	番号	事業名	地区路線名	内容
㊦	復旧治山	鬼ヶ沢	山腹工	㊧	災害関連緊急治山	日渡	山腹工
㊩	復旧治山	片寄前	山腹工	㊨	災害関連緊急治山	綱木	山腹工
㊫	予防治山	宝坂	山腹工	㊴	林地荒廃防止施設 災害復旧	下長沢	根固工
㊬	予防治山	川畑	山腹工	㊵	林地荒廃防止施設 災害復旧	金ヶ沢南	根固工
㊭	予防治山	ヲトシ	溪間工	㊶	林地荒廃防止施設 災害復旧	南横手	護岸工
㊮	予防治山	和具	山腹工	㊷	森林居住環境整備	永井川前	道路工
㊯	予防治山	神山	山腹工	㊸	ふるさと林道緊急整備	永井川前	道路工
㊰	予防治山	高柴	山腹工	㊹	森林整備加速化林業再生 基金事業（路網整備事業）	大平	道路工
㊱	山地災害 総合減災対策治山	常磐 （洞坂）	山腹工	㊺	森林整備加速化林業再生 基金事業（路網整備事業）	焼倉	道路工
㊲	山地災害 総合減災対策治山	常磐 （天神）	山腹工				
㊳	防災林造成	新舞子	森林整備				
㊴	保育	寺ノ作	森林整備				
㊵	保安林改良	湯ノ岳	森林整備				

[団体営事業]

番号	事業名	地区路線名	内容	番号	事業名	地区路線名	内容
㊶	森林管理道整備	音作	道路工	㊿	林道施設災害復旧	高野	道路工
㊷	林道舗装	高房	道路工	㊽	林道保全事業	細戸ほか	橋梁塗装等
㊸	林道改良	三大明神	道路工	㊾	県単治山補助	遅川	山腹工
㊹	林道舗装	割石大堀	道路工	㊿	県単治山補助	天ヶ作	山腹工
㊺	林道施設災害復旧	田代川平	道路工				



# 組織と業務案内

※市外局番は（0246）です。

所長  
次長

**総務部**  
Fax 24-6159

**総務課**  
Tel 24-6187  
**品質確保、技術管理業務**  
Tel 24-6156

◆**庶務・経理業務等を行います。**  
▽入札及び経理業務  
人事、服務、研修等/情報公開/収入及び支出事務/入札及び契約関連業務  
▽農林土木工事の「技術力」「品質確保」「危機管理」

**企画部**  
Fax 24-6196

**地域農林企画課**  
Tel 24-6152

◆**地域農林業の企画・調整を行います。**  
▽地域農林業・農山村振興の企画・調整/各種情報収集・提供/地産地消の推進/グリーン・ツーリズムの推進/地域産業6次化の推進/食育の推進/農業団体等（土地改良区、森林組合も含む）の指導監督/農地転用・農振除外等の許認可/食品表示の適正化指導

**農業振興普及部**  
Fax 24-6196

**農業振興課**  
Tel 24-6160  
**地域農業推進課**  
Tel 24-6162  
**経営支援課**  
Tel 24-6161

◆**地域の振興・農業技術の普及指導を行います。**  
▽農業経営基盤強化促進対策/補助・奨励事業/水田農業改革推進/農畜産物の流通・販路拡大/エコファーマーの認定/農業金融  
▽普及指導計画/集落営農の推進/農業担い手の育成/戸別所得補償対策/農業の6次産業化/女性農業者育成/農産加工、直売  
▽認定農業者の育成/環境と共生する農業の推進/中山間地農業の振興/農業気象・農業災害対策/鳥獣被害対策/農業担い手の育成/就農促進、就農相談/農産物一般の放射性物質検査  
▽園芸産地育成プロジェクト

**農村整備部**  
Fax 24-6949

**管理課**  
Tel 24-6182  
**農村整備課**  
Tel 24-6184

**基盤整備担当**  
Tel 24-6185  
**環境整備担当**  
Tel 24-6186

◆**農業農村整備事業の計画・実施を行います。**  
▽土地改良事業（農業農村整備事業）の法手続き/土地改良財産の管理・処分/土地改良資金の融資/換地業務/砂利採取計画認可/用地買収・補償・登記事務等  
▽かんがい排水/ほ場整備/ため池等整備/湛水防除/災害復旧/その他担当事業の調査計画等  
▽農道整備/国土調査/農地・水・保全管理支払/農業集落排水等

**森林林業部**  
Fax 24-6179

**林業課**  
Tel 24-6192  
**森林土木課**  
Tel 24-6195

**経営指導担当**  
Tel 24-6193  
**森林整備担当**  
Tel 24-6194  
**治山担当**  
Tel 24-6198  
**林道担当**  
Tel 24-6199

◆**森林資源の保全・整備及び林業の振興を図ります。**  
▽林業事業体の育成強化/林業担い手育成/緑化の推進/木材産業の振興/林業金融/特用林産の振興/林産物一般の放射性物質検査  
▽森林の整備/森林病虫害の防除/県営林の管理/森林保全巡視/森林保険/林野火災の防止  
▽山地災害の防止と復旧/保安林等の安全整備/治山施設管理/林地開発の調整等/海岸防災林  
▽林道の整備/林道災害復旧/林道台帳

◎編集・発行 / 福島県いわき農林事務所 企画部  
住所 〒970-8026 福島県いわき市平字梅本15番地  
（福島県いわき合同庁舎3階）  
ホームページ URL <http://pref.fukushima.jp/nourin-iwaki/>  
メールアドレス E-mail [iwaki.nourin@pref.fukushima.lg.jp](mailto:iwaki.nourin@pref.fukushima.lg.jp)  
平成25年3月作成